

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **2002203161 A**

(43) Date of publication of application: **19.07.02**

(51) Int. Cl.

G06F 17/60
H04Q 7/38

(21) Application number: **2000403348**

(71) Applicant: **HOLONIC COMPUTER CORP**

(22) Date of filing: **28.12.00**

(72) Inventor: **HORIGOME WACHIE**

**(54) ISSUE MANAGEMENT SYSTEM AND USAGE
MANAGEMENT SYSTEM FOR ELECTRONIC
TICKET**

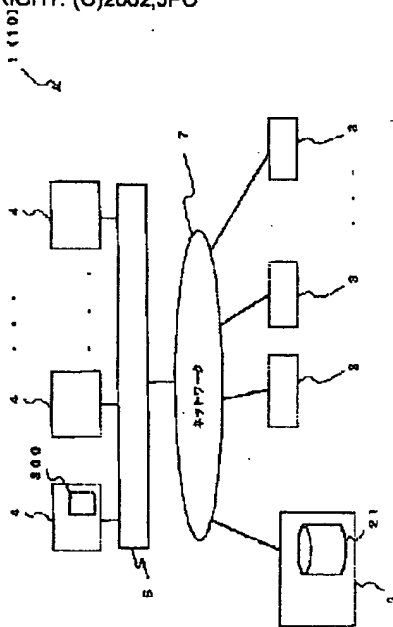
ticket 30 from the manager server 2.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To carry out a sales procedure from booking to issue of a ticket via the Internet for issuing an electronic ticket to a customer.

SOLUTION: A portable terminal 4 having an Internet connection function and a management server 2 managing the electronic ticket 300 are connected to each other via a network, and the management server 2 detects a telephone number of the portable terminal calling the purchase telephone number and transmits purchase supporting display information to the portable terminal 4 of the calling telephone number. The portable terminal 4 inputs purchase information about purchase of the electronic ticket according to the purchase supporting display information and transmits it to the manager server 2. In completion of payment, ticket issue guiding information including the ticket issue telephone number for issuing the electronic ticket is transmitted to the portable terminal 4 of the calling telephone number, and the portable terminal 4 calls the ticket issue telephone number and receives the electronic



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-203161
(P2002-203161A)

(43) 公開日 平成14年7月19日 (2002.7.19)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームト* (参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 2 Z E C 1 4 6 3 0 2 5 0 2	G 0 6 F 17/60	3 2 2 Z E C 1 4 6 A 3 0 2 C 5 0 2
審査請求 未請求 請求項の数13 O L (全 20 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願2000-403348 (P2000-403348)

(22) 出願日 平成12年12月28日 (2000. 12. 28)

(71) 出願人 599153460

株式会社 ホロニック・コンピュータ
千葉県印旛郡白井町大山口二丁目4番14棟
301号

(72) 発明者 堀米 和智恵

千葉県印旛郡白井町大山口二丁目4番14棟
301号

(74) 代理人 100081271

弁理士 吉田 芳春

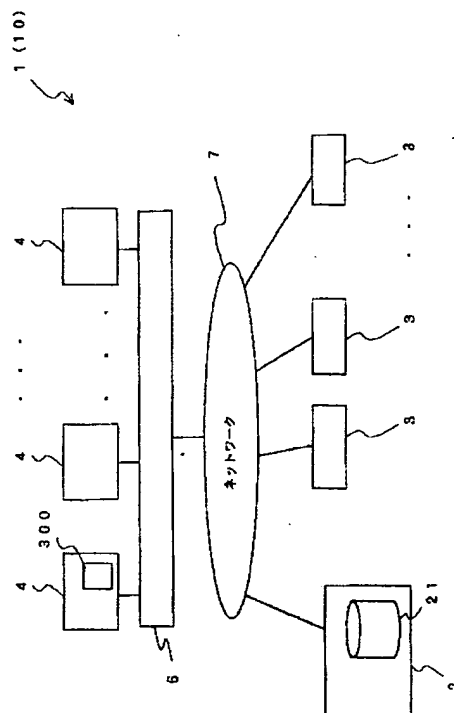
Fターム(参考) 5K067 BB04 BB21 DD17 FF02 FF23
HH22 HH23 HH24

(54) 【発明の名称】 電子チケットの発券管理システム及びその利用管理システム

(57) 【要約】

【課題】 チケットの予約販売から発券までをインターネットを介して行い、電子チケットとして顧客に発券する。

【解決手段】 インターネット接続機能を有する携帯端末4と、電子チケット300を管理する管理者サーバ2とがネットワークを介して接続され、管理者サーバ2は、購入電話番号に発信された携帯端末の電話番号を検出して、電子チケット300の購入を支援する購入支援表示情報を携帯端末4の電話番号に送信する。携帯端末4は、購入支援表示情報に応じて電子チケット購入に関する購入情報を入力し管理者サーバ2に送信する。購入情報に基づき決済し、決済が完了した場合には、電子チケット発券のための発券電話番号を含む発券案内情報を携帯端末4の電話番号に送信し、携帯端末4は、発券電話番号に発信し、管理者サーバ2から電子チケット300を受信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネット接続機能を有する携帯端末と、電子チケットを管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、
前記管理者サーバは、購入電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検出する第1の検出手段と、
電子チケットの購入を支援する購入支援表示情報を前記携帯端末の電話番号に送信する購入支援手段とを備え、
前記携帯端末は、前記購入支援表示情報に応じて電子チケット購入に関する購入情報を入力し前記管理者サーバに送信する購入情報送信手段を備え、
前記管理者サーバは、前記購入情報を前記携帯端末の電話番号と関連付けて格納する購入情報データベースと、
前記購入情報に基づき決済する決済手段と、
決済が完了した場合には、電子チケット発券のための発券電話番号を含む発券案内情報を前記携帯端末の電話番号に送信する発券案内手段とを備え、
前記携帯端末は、前記発券電話番号に発信する発券番号発信手段を備え、
前記管理者サーバは、前記発券電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検出する第2の検出手段と、
第2の検出手段で検出された前記携帯端末の電話番号に該当する購入情報を基に、電子チケットを前記携帯端末に送信する発券手段とを備える電子チケットの発券管理システム。

【請求項2】 請求項1記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、
前記購入支援手段では、検出した前記携帯端末の電話番号に電子メールで購入支援表示情報を送信することとを特徴とする電子チケットの発券管理システム。

【請求項3】 請求項2記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、
前記購入支援表示情報は電子チケットの購入を支援するWEBページのURLであることを特徴とする電子チケットの発券管理システム。

【請求項4】 請求項1～3いずれか記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、
前記発券案内手段では、電子メールで発券案内情報を前記携帯端末に送信することとを特徴とする電子チケットの発券管理システム。

【請求項5】 請求項4記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、
前記発券案内情報は、発券の案内をするWEBページのURLであることを特徴とする電子チケットの発券管理システム。

【請求項6】 請求項1～5いずれか記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、
前記発券手段では、検出した前記携帯端末の電話番号に電子メールで前記電子チケットを送信することとを特徴とする電子チケットの発券管理システム。

【請求項7】 複数のインターネット接続機能を有する携帯端末と、電子チケットを管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、
前記管理者サーバは、
購入電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検出する第1の検出手段と、
電子チケットの購入を支援する購入支援表示情報を前記携帯端末の電話番号に送信する購入支援手段と、
前記購入支援表示情報に応じて前記携帯端末で入力した電子チケット購入の決済方法を含む購入情報を受信する購入情報受信手段と、
前記購入情報を格納する購入情報データベースと、
前記購入情報に含まれる電子チケット購入の決済方法に基づき決済する決済手段と、
決済が完了した場合には、電子チケット発券のための発券電話番号を含む発券案内情報を前記携帯端末の電話番号に送信する発券案内手段と、
前記発券電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検出する第2の検出手段と、
第2の検出手段で検出された携帯端末の電話番号に電子チケットを送信する発券手段と、
を備える電子チケットの発券管理システム。

【請求項8】 インターネット接続機能を有する携帯端末と、電子チケットを管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、
前記携帯端末は、
管理者サーバの購入電話番号に発信する購入電話発信手段と、
前記購入電話番号の発信に応じて、管理者サーバから電子チケットの購入を支援する購入支援表示情報を受信する購入支援受信手段と、
前記購入支援表示情報に応じて電子チケット購入の決済方法を含む購入情報を入力する購入情報入力手段と、
前記購入情報を管理者サーバに送信する購入情報送信手段と、
決済が完了後に、管理者サーバから電子チケット購入のための発券電話番号を含む発券案内情報を受信する発券案内受信手段と、
前記発券電話番号に発信する発券電話発信手段と、
前記発券電話番号の発信に応じて、管理者サーバから電子チケットを受信する発券受信手段と、を備える電子チケットの発券管理システム。

【請求項9】 電子チケットの利用者の携帯端末と、電子チケットの利用状況を管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、
前記管理者サーバは、前記携帯端末の電話番号と電子チケットの利用状況を管理する利用情報を格納する利用情報データベースと、
入場可能か否かを管理する利用確認電話番号を含む電子チケットを前記携帯端末の電話番号に送信するチケット

送信手段とを備え、

前記携帯端末は、前記利用確認電話番号に発信する利用
電話発信手段を備え、

前記管理者サーバは、前記利用確認電話番号に発信され
た前記携帯端末の電話番号を検出する第3の検出手段
と、

第3の検出手段で検出された前記携帯端末の電話番号に
応じた前記利用情報が利用可能であれば、利用を許可す
る利用許可情報を前記携帯端末の電話番号に送信する利
用許可送信手段とを備える電子チケットの利用管理シス
テム。

【請求項10】 請求項9記載の電子チケットの利用管
理システムにおいて、

前記利用許可送信手段では、検出した前記携帯端末の電
話番号に電子メールで前記利用許可情報を送信すること
を特徴とする電子チケットの利用管理システム。

【請求項11】 請求項10記載の電子チケットの利用
管理システムにおいて、

前記利用許可情報は、チケットの利用状況を表すWEB
ページのURLであることを特徴とする電子チケットの
利用管理システム。

【請求項12】 複数の電子チケット利用者の携帯端末
と、電子チケットの利用状況を管理する管理者サーバと
がネットワークを介して接続され、

前記管理者サーバは、

複数の前記携帯端末の電話番号と電子チケットの利用状
況を管理する利用情報を関連付けて格納する利用情報デ
ータベースと、

利用確認電話番号を含む電子チケットを前記携帯端末の
電話番号に送信するチケット送信手段と、

前記利用確認電話番号に発信された前記携帯端末の電話
番号を検出する第3の検出手段と、

第3の検出手段で検出された携帯端末の電話番号に電子
チケットの利用を許可する利用許可情報を送信する利用
許可送信手段とを備える電子チケットの利用管理システ
ム。

【請求項13】 電子チケット利用者の携帯端末と、電
子チケットの利用状況を管理する管理者サーバとがネッ
トワークを介して接続され、

前記携帯端末は、

利用確認電話番号を含む電子チケットを受信するチケッ
ト受信手段と、

電子チケットを利用する際、前記利用確認電話番号に発
信する利用電話発信手段と、

入場を許可する利用許可情報を前記管理者サーバから受
信する利用許可受信手段と、

前記利用許可情報を表示する利用許可表示手段とを備え
る電子チケットの利用管理システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットな
ど商用回線用の電子チケットの発券管理システム及びそ
の利用管理システムに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、インターネット等のネットワーク
を介したチケットの販売や予約は、予約・購入まではイ
ンターネット上で行われるが、発券は顧客がコンビニエ
ンスストアなどの店舗を訪れ、従来通り紙のチケット
で発券される。また、コンサート会場などのイベント会
場の入場を管理するのは紙のチケットで行われている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、発券までをイ
ンターネットを介して行う要望があり、電子チケットと
して顧客に発券することが求められている。さらに、発
券された電子チケットを携帯端末で受け取りコンサート
会場などの入場の管理に利用することが求められてい
る。

【0004】

【課題を解決するための手段】前述の課題を解決するた
め、本発明に係る電子チケットの発券管理システムは、
まず、請求項1では、インターネット接続機能を有する
携帯端末と、電子チケットを管理する管理者サーバとが
ネットワークを介して接続され、前記管理者サーバは、
購入電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検
出する第1の検出手段と、電子チケットの購入を支援す
る購入支援表示情報を前記携帯端末の電話番号に送信す
る購入支援手段とを備え、前記携帯端末は、前記購入支
援表示情報に応じて電子チケット購入に関する購入情報
を入力し前記管理者サーバに送信する購入情報送信手段
を備え、前記管理者サーバは、前記購入情報を前記携帯
端末の電話番号と関連付けて格納する購入情報データベ
ースと、前記購入情報に基づき決済する決済手段と、決
済が完了した場合には、電子チケット発券のための発券
電話番号を含む発券案内情報を前記携帯端末の電話番号
に送信する発券案内手段とを備え、前記携帯端末は、前
記発券電話番号に発信する発券番号発信手段を備え、前
記管理者サーバは、前記発券電話番号に発信された前記
携帯端末の電話番号を検出する第2の検出手段と、第2
の検出手段で検出された前記携帯端末の電話番号に該当
する購入情報を基に、電子チケットを前記携帯端末に送
信する発券手段とを備える。

【0005】上記構成では、携帯端末から管理者サーバ
の購入電話番号に発信され、管理者サーバでは、購入電
話番号に掛けられた携帯端末の電話番号を検出して、そ
の電話番号に購入情報支援表示情報（WEBページ）を
送信する。携帯端末では、購入情報支援表示情報（WE
Bページ）に従って、購入情報を入力する。管理者サー
バでは、購入情報はどの携帯端末から入力されたかわか
るように、購入情報と携帯端末の電話番号が関連付けら
れて購入情報データベースに格納される。さらに、購入

情報に従って決済を行い、決済が済むと発券案内情報を前記携帯端末の電話番号に送信する。さらに、携帯端末から確認のために発券案内情報に記載されている発券電話番号に発信して、管理者サーバでは、発券電話番号に掛けてきた携帯端末の電話番号に応じた購入情報の電子チケットを携帯端末に送信する。

【0006】次に、請求項2では、請求項1記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、前記購入支援手段では、検出した前記携帯端末の電話番号に電子メールで購入支援表示情報を送信することを特徴とする。

【0007】上記構成では、電子メールで購入情報支援表示情報（WEBページ）を携帯端末に送信する。

【0008】次に、請求項3では、請求項2記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、前記購入支援表示情報は電子チケットの購入を支援するWEBページのURLであることを特徴とする。

【0009】上記構成では、電子メールで購入情報支援表示情報（WEBページ）のURLを携帯端末に送信する。

【0010】次に、請求項4では、請求項1～3いずれか記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、前記発券案内手段では、電子メールで発券案内情報を前記携帯端末に送信することを特徴とする。

【0011】上記構成では、電子メールで発券案内情報（WEBページ）を携帯端末に送信する。

【0012】次に、請求項5では、請求項4記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、前記発券案内情報は、発券の案内をするWEBページのURLであることを特徴とする。

【0013】上記構成では、電子メールで発券案内情報（WEBページ）のURLを携帯端末に送信する。

【0014】次に、請求項6では、請求項1～5いずれか記載の電子チケットの発券管理システムにおいて、前記発券手段では、検出した前記携帯端末の電話番号に電子メールで前記電子チケットを送信することを特徴とする。

【0015】上記構成では、電子メールで電子チケットを携帯端末に送信する。

【0016】次に、請求項7では、複数のインターネット接続機能を有する携帯端末と、電子チケットを管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、前記管理者サーバは、購入電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検出する第1の検出手段と、電子チケットの購入を支援する購入支援表示情報を前記携帯端末の電話番号に送信する購入支援手段と、前記購入支援表示情報に応じて前記携帯端末で入力した電子チケット購入の決済方法を含む購入情報を受信する購入情報受信手段と、前記購入情報を格納する購入情報データベースと、前記購入情報に含まれる電子チケット購入の決済方法に基づき決済する決済手段と、決済が完了した場合に

は、電子チケット発券のための発券電話番号を含む発券案内情報を前記携帯端末の電話番号に送信する発券案内手段と、前記発券電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検出する第2の検出手段と、第2の検出手段で検出された携帯端末の電話番号に電子チケットを送信する発券手段とを備える。

【0017】上記構成では、管理者サーバでは携帯端末から購入電話番号に発信された携帯端末の電話番号を検出して、その電話番号に購入情報支援表示情報（WEBページ）を送信する。管理者サーバでは、購入情報支援表示情報（WEBページ）に従って、携帯端末で入力された購入情報に従って決済を行い、決済が済むと発券案内情報を前記携帯端末の電話番号に送信する。さらに、携帯端末から発券案内情報に記載されている発券電話番号に発信し、発信元を確認して携帯端末に電子チケットを送信する。

【0018】次に、請求項8では、インターネット接続機能を有する携帯端末と、電子チケットを管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、前記携帯端末は、管理サーバの購入電話番号に発信する購入電話発信手段と、前記購入電話番号の発信に応じて、管理者サーバから電子チケットの購入を支援する購入支援表示情報を受信する購入支援受信手段と、前記購入支援表示情報に応じて電子チケット購入の決済方法を含む購入情報を入力する購入情報入力手段と、前記購入情報を管理者サーバに送信する購入情報送信手段と、決済が完了後に、管理者サーバから電子チケット購入のための発券電話番号を含む発券案内情報を受信する発券案内受信手段と、前記発券電話番号に発信する発券電話発信手段と、前記発券電話番号の発信に応じて、管理者サーバから電子チケットを受信する発券受信手段とを備える。

【0019】上記構成では、携帯端末から管理者サーバの購入電話番号に発信して、購入情報支援表示情報（WEBページ）を受信し、購入情報支援表示情報（WEBページ）に従って、購入情報を入力する。管理者サーバで決済が済むと発券案内情報を携帯端末で受信する。さらに、携帯端末から確認のために発券案内情報に記載されている発券電話番号に発信して電子チケットを送信する。

【0020】次に、請求項9では、電子チケットの利用者の携帯端末と、電子チケットの利用状況を管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、前記管理者サーバは、前記携帯端末の電話番号と電子チケットの利用状況を管理する利用情報を格納する利用情報データベースと、入場可能か否かを管理する利用確認電話番号を含む電子チケットを前記携帯端末の電話番号に送信するチケット送信手段とを備え、前記携帯端末は、前記利用確認電話番号に発信する利用電話発信手段を備え、前記管理者サーバは、前記利用確認電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検出する第3の検出手段

と、第3の検出手段で検出された前記携帯端末の電話番号に応じた前記利用情報が利用可能であれば、利用を許可する利用許可情報を前記携帯端末の電話番号に送信する利用許可送信手段とを備える。

【0021】携帯端末から、電子チケットに記載されている管理者サーバの利用確認電話番号に電話をし、管理者サーバでは、利用確認電話番号に掛かってきた携帯端末の電話番号をもとに入場可能か否か調べ、利用可のであれば、利用を許可する利用許可情報を前記携帯端末の電話番号に送信する。

【0022】次に、請求項10では、請求項9記載の電子チケットの利用管理システムにおいて、前記利用許可送信手段では、検出した前記携帯端末の電話番号に電子メールで前記利用許可情報を送信することを特徴とする。

【0023】上記構成では、電子メールで前記利用許可情報（WEBページ）を携帯端末に送信する。

【0024】次に、請求項11では、請求項10記載の電子チケットの利用管理システムにおいて、前記利用許可情報は、チケットの利用状況を表すWEBページのURLであることを特徴とする。

【0025】上記構成では、電子メールで前記利用許可情報（WEBページ）のURLを携帯端末に送信する。

【0026】次に、請求項12では、複数の電子チケット利用者の携帯端末と、電子チケットの利用状況を管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、前記管理者サーバは、複数の前記携帯端末の電話番号と電子チケットの利用状況を管理する利用情報を関連付けて格納する利用情報データベースと、利用確認電話番号を含む電子チケットを前記携帯端末の電話番号に送信するチケット送信手段と、前記利用確認電話番号に発信された前記携帯端末の電話番号を検出する第3の検出手段と、第3の検出手段で検出された携帯端末の電話番号に電子チケットの利用を許可する利用許可情報を送信する利用許可送信手段とを備える。

【0027】上記構成では、電子チケットに記載されている管理者サーバの利用確認電話番号に携帯端末から電話が掛かったことを検出し、携帯端末の電話番号をもとに入場可能か否か調べ、利用可のであれば、利用を許可する利用許可情報を前記携帯端末の電話番号に送信する。

【0028】次に、請求項13では、電子チケット利用者の携帯端末と、電子チケットの利用状況を管理する管理者サーバとがネットワークを介して接続され、前記携帯端末は、利用確認電話番号を含む電子チケットを受信するチケット受信手段と、電子チケットを利用する際、前記利用確認電話番号に発信する利用電話発信手段と、入場を許可する利用許可情報を前記管理者サーバから受信する利用許可受信手段と、前記利用許可情報を表示する利用許可表示手段とを備える。

【0029】上記構成では、携帯端末から、電子チケットに記載されている管理者サーバの利用確認電話番号に電話をし、利用可であれば、管理者サーバから利用を許可する利用許可情報を受信する。

【0030】

【発明の実施の形態】以下、図面に基づいて本発明の実施の形態を詳細に説明する。図1は本発明の第1の実施の形態である電子チケットの発券管理システム1の構成を示す図である。図1に示すように、電子チケットの発券管理システム1は、イベントの催者が管理しイベントに関するホームページを開いている複数の催者サーバ3と、登録した催者のイベント情報を管理し発券処理などを行う管理者サーバ2とがインターネットなどのネットワーク7を介して接続される。また、複数の携帯端末4が携帯電話事業者サーバ6を介してインターネットなどのネットワーク7に接続される。

【0031】管理者サーバ2には、WEBサーバやメールサーバの機能を持つコンピュータを備える。さらに、携帯端末からかかってきた電話を受信する発信者番号表示機能（ナンバーディスプレイ）を持つPBX・TA・専用機器などデータ受信装置を備え、発信者番号表示機能（ナンバーディスプレイ）を利用して発信元の電話番号を検出する機能を備えている。また、管理者サーバ2には、販売管理データベース21を備え、チケットの販売状況を管理する販売情報などが格納されている。

【0032】催者サーバ3は、WEBサーバの機能を持つコンピュータと主催したイベントに関するWEBページを備えている。

【0033】また、催者サーバ3と管理者サーバ2はローカル・エリア・ネットワークや広域ネットワークで接続する構成にすることも可能である。

【0034】携帯端末4は、携帯電話、PHS、PDA（携帯情報端末）などの電話機能を持ち電話番号が割り当てられた端末で、電話の発信・受信の機能を備えている。さらに、図示しないがインターネットに接続するためのブラウザを備え、表示部にWEBページを表示する機能を備える。さらに、電子メールの送受信を行うメールを備えている。

【0035】ここで、図1の構成を備えた電子チケットの発券管理システム1の第1の実施の形態について説明する。図2は、電子チケットの発券管理システム1の第1の実施の形態の機能を示すブロック図である。管理者サーバ2には、電子チケット（以下、デジタルチケットとする。）の販売状況を管理する販売情報などが格納されている販売管理データベース21と、登録されている利用者を管理するユーザ情報を格納する登録ユーザデータベース22、デジタルチケットを発券し使用されたかを管理する発券管理部23を備える。

【0036】発券管理部23について図3を用いて説明する。管理者サーバ2には、携帯端末4から購入電話番

号2310に電話を掛けた電話番号400を検出してデジタルチケット購入に関する購入情報の入力を支援する購入支援表示情報（WEBページ）232のURLを送信する購入支援手段231と、携帯端末4で購入支援表示情報（WEBページ）に従って入力された購入情報2100を受信し、携帯端末4の電話番号400から購入情報2100が検索できるように購入情報2100を販売管理データベース21に格納する購入情報受信手段233、購入情報2100に含まれる携帯端末4で入力した決済方法に従って決済する決済手段234と、発券案内情報（WEBページ）236を携帯端末4に送信する発券案内手段235と、携帯端末4から発券電話番号2370に電話を掛けたこと検出して、購入電話番号2310に電話を掛けた携帯端末の電話番号400から、販売管理データベース21に格納されている購入情報2100を捜し決済済みかを確認してデジタルチケットを発券する発券手段237を備える。

【0037】また、購入支援手段231は、購入電話番号2310に携帯端末4からの電話を掛けたことを購入検出部（第1の検出手段）2311で検出し、ナンバーディスプレイ機能で発信した携帯電話の電話番号400を取り出す。インターネット接続機能を有する携帯端末4の場合、メールアドレスは携帯端末の電話番号400にドメイン名を付けたものがメールアドレスである。このメールアドレスにチケット購入に関する購入情報の入力を支援する購入支援表示情報（WEBページ）232のURLを送信する機能を有する。ただし、携帯端末4のメールアドレスを電話番号以外のものに設定した場合は、事前に登録されたメールアドレスに購入支援表示情報（WEBページ）232のURLを送信する。

【0038】また、発券手段237は、発券電話番号2370に携帯端末4からの電話を掛けたことを発券検出部（第2の検出手段）2371で検出し、ナンバーディスプレイ機能で発信した携帯端末の電話番号400を取り出す。携帯電話の電話番号400で販売管理データベース21を検索し該当する購入情報2100を検索し、該当する購入情報2100が決済済みかを確認して、携帯端末の電話番号400からわかるメールアドレスにデジタルチケット300の画面のURLを電子メールで送信する機能を有する。

【0039】携帯端末4には、購入予約部41を備える。購入予約部41を、図3を用いて説明する。購入予約部41は、管理者サーバ2にある回線のうち購入電話番号2310に電話をする購入電話発信手段411と、デジタルチケット購入に関する購入情報の入力を支援する購入支援表示情報（以下、購入用WEBページ）232を受信する購入支援受信手段412と、購入用WEBページに従って購入情報を入力する購入情報入力手段417と、購入用WEBページ232にしたがって決済方法などの情報を含む購入情報2100を管理者サーバ2

に送信する購入情報送信手段413と、管理者サーバ2で決済済みの確認後に、管理者サーバ2から送られた発券案内情報（以下、発券案内WEBページとする。）236のURLをメールで受信する発券案内受信手段414と、発券案内情報（WEBページ）236に含まれている発券電話番号2370に発券を促すために電話をする発券電話発信手段415と、デジタルチケット300を受信する発券受信手段416とを備える。

【0040】次に、販売管理データベース21について図4を用いて説明する。販売管理データベース21には、デジタルチケット300の購入に関する情報を格納する購入情報データベース210、各イベントの内容を格納するイベント情報データベース211、各イベントの予約状況を格納するイベント予約情報データベース212、主催者の情報を格納する主催者情報データベース213、主催者の課金状態を表す主催者課金情報データベース214を備える。また、登録ユーザデータベース22には携帯端末4の情報を格納する携帯端末情報データベース221、デジタルチケット300の利用者の情報を格納する利用者情報データベース222とを備える。

【0041】購入情報データベース210に格納される購入情報2100には、図5に示すように、利用者に一意に割り振られる利用者番号2101、購入するデジタルチケット300のイベントのイベント番号2102、座席番号2103、予約日2104、解約可能日2105、決済方法2106、入金状況2107、発券案内WEBページ236が送られたか否かを表す発券案内状態2108、発券呼出回数2109、デジタルチケット300の発行済みか否かを表す発券状態21010、利用確認呼出回数21011、デジタルチケット300で利用可能か否かを表す利用許可発行状態21012などを備える。

【0042】イベント情報データベース211に格納されるイベント情報2110には、図6に示すように、イベント毎に一意に割り振られるイベント番号2102、主催者ID2112、ジャンル2113、イベント名2114、イベント説明2115、開催地2116、場所2117、開催開始日2118、開場時間2119、開演時間21110、予約開始日21111、予約終了日21112、販売可能チケット数21113、連絡先住所21114、連絡先電話番号21115、連絡先担当者21116などを備える。イベント番号2102は、購入情報2100に設定され、デジタルチケット300のイベントの内容がわかるように構成される。

【0043】イベント予約状況データベース212に格納されるイベント予約状況2120には、図7に示すように、どのイベント情報2110に関連する予約かわかるようにイベント番号2102を備える。さらに、詳細な予約内容を表す、座席番号2103、予約状況212

3、金額2124、予約日2104、キャンセル日2126などを備える。

【0044】主催者情報データベース213に格納される主催者情報2130には、図8に示すように、主催者ID2112、管理者サーバ2の販売管理データベース21などに接続する場合に正当な主催者かを認証するためのパスワード2132、主催者名2133、住所2134、電話番号2135、代表者2136、担当者2137、メールアドレス2138、契約日2139、登録日21310、備考21311などを備える。

【0045】主催者課金情報データベース214に格納される主催者課金情報2140には、図9に示すように、どの主催者の主催者情報2130に対応する課金内容かを表す主催者ID2112、請求額2142、入金額2143、請求残高2144、更新日2145などを備える。

【0046】携帯端末ユーザ情報データベース221に格納される携帯端末ユーザ情報2210には、図10に示すように、管理番号2211、電話番号2212、新規登録時に乱数で一意になるように発行する番号である利用者番号2101、携帯電話番号メールアドレス2214、機種ID2215、登録日2216、更新アクセス日2217、最新アクセスキー2218、アクセス回数2219などを備える。利用者番号2101は、購入情報2100にも含まれデジタルチケット300の利用者が特定出来るように構成される。

【0047】利用者情報データベース222に格納される利用者情報2220には、図11に示すように、携帯端末4の利用者が特定できるように携帯端末ユーザ情報2210と関連する利用者番号2101を備える。さらに、氏名2222、性別2223、生年月日2224、郵便番号2225、住所2226、自宅電話番号2227、携帯電話番号2228、メールアドレス携帯電話2229、職業22210、趣味22211を備える。

【0048】次に、図12～図13のフローチャートに基づき、デジタルチケット300の購入予約について説明する。まず、購入電話発信手段411で携帯端末4から管理者サーバ2の購入電話番号2310に電話をすると(S100)、管理者サーバ2では、購入検出部(第1の検出手段)2311で、購入電話番号2310に掛かってきた携帯端末の電話番号400をナンバーディスプレイ機能を使って検出する(S200)。

【0049】管理者サーバ2の購入支援手段231で、携帯端末の電話番号400をもとに登録されている顧客か登録ユーザデータベース22を検索する。検出した携帯端末の電話番号400より携帯端末ユーザ情報2210の電話番号2212と一致するものがあるか検索する。検索して該当するものが見つからない場合は新規利用者として新たな携帯端末ユーザ情報2210を登録する(S201)。

【0050】また、携帯端末4のメールアドレスは、携帯端末の電話番号400に各携帯電話事業者のドメイン名を続けたものである。或いは、携帯端末4のメールアドレスを電話番号を使わずに他のメールアドレスを使用している場合には、携帯端末ユーザ情報2210の携帯電話番号メールアドレス2214に登録されているメールアドレスである。この携帯端末4のメールアドレスに、購入用WEBページ232のURLが記載された電子メールを送信する(S202)。

【0051】携帯端末4では、購入支援受信手段412で、受け取った電子メールを開くと購入用WEBページ232のURLが記載されているのでURLを画面上で選ぶと、管理者サーバ2から購入用WEBページ232が携帯端末4に送信される(S203)。携帯端末4では、購入情報入力手段417で、受信した購入用WEBページ232(S103)をブラウザを介して表示し、表示された購入の案内に従って入力する。

【0052】購入用WEBページ232の、一例を図14を用いて説明する。まず、ジャンルで音楽を選択し(2321)、どの公演にするかを選択する(2322)。また、公演の内容を確認して、チケット購入予約を行う(2323)。さらに、決済方法を選択する(2324)。

【0053】以上入力した決済方法を購入情報2100の決済方法2106に設定し、クレジット決済かコンビニ決済かなどを設定し、購入情報送信手段413で管理者サーバ2に送信する(S104)。さらに、管理者サーバ2の購入情報受信手段233では、購入した携帯端末4の利用者がわかるように携帯端末ユーザ情報2210の利用者番号2101を購入情報2100に設定し購入情報データベース21に登録する(S204)。

【0054】携帯端末4で選択した決済方法がクレジットの場合には(S205-YES)、管理者サーバ2からクレジット決済のWEBページを携帯端末4に送信する(S206)。携帯端末4では、クレジット決済のWEBページに従ってクレジットカードの番号や有効期限や氏名などを入力し管理者サーバ2に送る(S105)。管理者サーバ2では、決済手段234で決済機関8に確認して決済結果を受信して決済済みであれば(S209)、発券の案内の電子メールを送る。決済済みでなければ、お詫びの電子メールを携帯端末4に送信する(S210)。

【0055】携帯端末4でクレジットでなく、コンビニなどの店舗からの支払いをする場合は(S205-N)、支払い予約番号を携帯端末4に送信して(S207)、利用者は携帯端末4を店舗に持参して表示画面を店員に見せて支払いを行う。

【0056】さらに、携帯端末4から、プリペイドカードの番号を入力して支払うこともできる。或いは、携帯端末4から固定電話料金振替、携帯電話料金振替などを

指定して決済することも可能である。

【0057】次に、管理者サーバ2で決済が確認された後、携帯端末4にデジタルチケット300を発券するまでを図15のフローチャートに基づき説明する。また、図16に発券案内WEBページ236やデジタルチケット300の一例を示す。管理者サーバ2で決済の確認が済むと(S220)、発券案内手段235で、図16に示すように発券案内WEBページ236のURLが記載された電子メール2360を作成して携帯端末4に送る(S221)。

【0058】携帯端末4では、発券案内受信手段414で、図16に示すように発券案内WEBページ236のURLが記載された電子メール2360を開いて発券案内WEBページ236に接続すると(S121)、管理者サーバ2から送信された(S222)発券案内WEBページ236には図16に示すように利用者が購入したデジタルチケット300の情報(例えば、イベント名、会場、会場MAP、注意事項など)が表示され内容を確認する。さらに、発券案内WEBページ236には発券電話番号2370が掲載されているので、デジタルチケット300を受け取るために、発券受信手段416で、発券電話番号2370を指定して発信する(S122)。

【0059】管理者サーバ2は、発券検出部(第2の検出手段)2371で、発券電話番号2370で受信した携帯端末の電話番号400を検出して(S223)、発券手段237で、電話番号2212から携帯端末ユーザ情報データベース221から該当の携帯端末ユーザ情報2210を取り出し、さらに、利用者番号2101で購入情報データベース210から該当する購入情報210を検索する。購入情報2100の入金状況2106が決済済みであれば(S224-YES)、図16に示すように発券のWEBページのURLを電子メール3000で携帯端末4を送信する(S225)。決済済みでなければ(S224-NO)、お断りの電子メールで携帯端末4を送信する(S226)。

【0060】携帯端末4では、受信した電子メールから発券のWEBページ3000を表示する。この表示された画面がデジタルチケット300となるので、例えば、「画面メモ」に記憶する。また、このデジタルチケット300には、利用する場合に利用が可能かを確認するための利用確認電話番号2410が記載されることもある。

【0061】以上、説明したように、携帯端末の電話番号400の宛先に電子メールで発券の案内を送り電子チケット300の申し込みを受け付け、発券をする際は同じ携帯端末から発券の要求があったことを再度電話番号で確認して、確実に申し込んだ携帯端末4にデジタルチケット300を送信する。

【0062】次に、第2の実施の形態で、携帯端末4か

らデジタルチケット300の予約から購入までを行い、さらに、携帯端末4で受信したデジタルチケット300で催し物会場の入場などを管理する電子チケットの利用管理システム10について説明する。電子チケットの利用管理システム10は、電子チケットの発券管理システム1の応用であって、以下、用いる図では第1の実施の形態と同じものについては同じ符号を付して説明を省略する。

【0063】第2の実施の形態の構成は、図1を用いて説明した第1の実施の形態の構成と同じである。そこで、第2の実施の形態の機能を図17に示すブロック図を用いて説明する。管理者サーバ2には、販売管理データベース21、登録ユーザデータベース22、発券管理部23を備える。販売管理データベース21、登録ユーザデータベース22、発券管理部23は、第1の実施の形態と同じものであるので説明は省略する。

【0064】さらに、管理者サーバ2は、デジタルチケット300の利用状況を管理する利用管理部24を備える。利用管理部24を図18を用いて説明する。利用管理部24には、デジタルチケット300の利用状況を管理し利用許可情報242を送信する利用許可送信手段241を備える。

【0065】利用許可送信手段241は、利用確認電話番号2410に携帯端末4からの電話を掛けたことを利用検出部(第3の検出手段)2411で検出し、ナンバーディスプレイ機能で発信元の携帯端末の電話番号400を取り出す。また、利用許可送信手段241は購入情報データベース(利用情報データベース)210でデジタルチケット300が発券決済済みかを確認すると、携帯端末の電話番号400からわかるメールアドレスに利用許可情報(利用許可WEBページ)242のURLを電子メールで送信する機能を有する。

【0066】携帯端末4には、購入予約部41と利用部42を備える。購入予約部41は、第1の実施の形態で説明したものと同じで説明は省略する。また、利用部42には、デジタルチケット300を利用して入場する際、利用確認電話番号に発信する利用電話発信手段421と、入場を許可する利用許可情報242を前記管理者サーバ2から受信する利用許可受信手段422と、利用許可情報242を表示する利用許可表示手段423を備える。

【0067】デジタルチケット300の購入予約からデジタルチケット300の発券までは第1の実施の形態と同じである。次に、図19のフローチャートに基づき、発券されたデジタルチケット300の利用管理について説明する。また、図20にデジタルチケット300、利用許可WEBページ242、利用許可WEBページ242のURLが記載された電子メール2420の一例を示す。また、第1の実施の形態で説明したように発券手段237(チケット送信手段)で説明したようにデジタル

チケット300を携帯端末4で受信する。このデジタルチケット300には、図20に示すように利用確認電話番号2410が記載されている。

【0068】携帯端末4から、利用電話発信手段421で、デジタルチケット300に記載されている利用確認電話番号2410を画面上で選択して電話を掛ける（S130）。管理者サーバ2では、利用検出部（第3の検出手段）2411で利用確認電話番号2410に掛かってきた携帯端末の電話番号400をナンバーディスプレイ機能を使って検出する（S230）。利用許可送信手段241で、検出した携帯端末の電話番号400をもとに携帯端末ユーザ情報データベース221から該当する携帯端末ユーザ情報2210を検索し利用者番号2101を取り出す。さらに、利用者番号2101をもとに購入情報データベース210を検索し、該当する購入情報2100の入金状況2107や発券案内状態2108や入場許可証発行状態2112を調べ、デジタルチケット300で入場可能かチェックする（S231）。入金されていない、或いは、発券案内が送られてない場合は、入場をお断りする電子メールを送信する（S233）。問題が無く入場可能な場合は、図20に示す利用許可WEBページ242のURLが記載された電子メール2420を送信する（S232）。また、購入情報2100の入場許可証発行状態2112を発行済みにする。

【0069】携帯端末4では、利用許可受信手段422で、受け取った電子メールを開いて利用許可WEBページ242に接続する（S132）。管理者サーバ2では、図20に示すような利用許可WEBページ242を携帯端末4に送信し（S234）、携帯端末4では、利用許可表示手段423で画面に表示する（S133）。利用者は、携帯端末4で画面を入場時に提示して入場する。

【0070】以上説明したように、携帯端末4で受信したデジタルチケットを利用する際、電話番号からデジタルチケット300を発券した携帯端末4と同じ携帯端末4であることを確認して利用許可画面を送るので正当な利用者であることが確認できる。

【0071】次に、第3の実施の形態でパソコンなどの利用者の自宅に置かれる端末から予約から購入まで行い、デジタルチケット300を携帯端末4に送信し、携帯端末4で受信したデジタルチケット300で催し物会場の入場などを管理する電子チケット利用管理システム10について説明する。電子チケットの利用管理システム10は、電子チケットの発券管理システム1の応用であって、以下、用いる図では第1の実施の形態及び第2の実施の形態と同じものについては同じ符号を付して説明を省略する。

【0072】図21は本発明の第3の実施の形態の構成を示す図である。図21に示すように、電子チケット利用管理システム10は、イベントの催者が管理しイベン

トに関するホームページを開いている複数の催者サーバ3と、登録した催者のイベント情報を管理し発券処理などを行う管理者サーバ2とがインターネットなどのネットワーク7を介して接続される。また、複数の携帯端末4が携帯電話事業者サーバ6を介してインターネットなどのネットワーク7に接続される。さらに、利用者が購入予約を行う複数の端末5がインターネットなどのネットワーク7に接続される。

【0073】管理者サーバ2、催者サーバ3、携帯端末4、ネットワーク7は第1の実施の形態と同じものであるので説明は省略する。端末5は、通信機能を備えるコンピュータで、図示しないがインターネットに接続するためのブラウザを備え、表示部にWEBページを表示する機能を備える。

【0074】図22は、第3の実施の形態の機能を示すブロック図である。管理者サーバ2には、端末5から決済などの購入に関する入力を受信し、入力された内容に基づき決済を行いデジタルチケット300を携帯端末4に送信する発券管理部230と、デジタルチケット300の利用状況を管理し利用許可情報を送信する利用管理部24を備える。発券管理部230は、デジタルチケット300を送信する携帯端末4を登録する機能を備える。また、利用管理部24は、第2の実施の形態と同じものであるため説明は省略する。

【0075】端末5には、管理者サーバ2に接続して購入に必要な情報の入力を行う機能を備え、デジタルチケット300を送信する携帯端末の電話番号400を登録しておく。

【0076】また、携帯端末4には、発券受信手段416と利用部42を備える。発券受信手段416と利用部42は第2の実施の形態と同じものであるため説明は省略する。次に、端末5から予約から購入まで行い、デジタルチケット300を携帯端末4に送信し、携帯端末4で受信したデジタルチケット300で催し物会場の入場する場合の処理について、図23のフローチャートに基づき説明する。まず、端末5から管理者サーバ2の購入用WEBページ232に接続し（S300）、管理者サーバ2からは、発券管理部230で購入用WEBページ232を送信する（S240）。

【0077】端末5の発券管理部230で、購入用WEBページ232を受信し（S301）、購入用WEBページ232に従って、購入するデジタルチケット300の選択や決済方法の選択をして購入情報2100に設定する（S302）。さらに、デジタルチケット300を送信する携帯端末の電話番号400を購入用WEBページ232から入力する（S303）。

【0078】管理者サーバ2で、購入情報2100と携帯端末の電話番号400を受信し、携帯端末の電話番号400を携帯端末ユーザ情報221の電話番号2212に設定し、利用者番号2101で携帯端末ユーザ情報2

21と購入情報2100と関連付ける。以上のようにして、携帯端末の電話番号400と関連付けた購入情報2100を購入情報データベース210に登録する(S241)。

【0079】さらに、管理者サーバ2で、購入情報2100に従って決済処理をし(S242)、決済されたことが確認されると(S243)、携帯端末4に発券案内WEBページのURLを電子メールで送信する(S221)。以下、デジタルチケット300を受け取るまでのS120～S123の処理とS222～S226の処理は、第2の実施の形態で図19のフローチャートを用いて説明したものの同じ処理を行うので説明は省略する。

【0080】以上説明したように、利用者の自宅に置かれる端末から予約から購入まで行い、デジタルチケット300を携帯端末4に送信し、携帯端末4で受信したデジタルチケット300で物会場の入場などを管理することもできる。

【0081】

【発明の効果】以上、詳細に説明したように、デジタルチケットを申し込んだ携帯端末に確実にデジタルチケットを発券する。

【0082】また、携帯端末で受信したデジタルチケットを利用して、催し物会場の入場などを管理することができる。

【0083】さらに、パソコンなどの利用者の自宅などに置かれている端末からデジタルチケットを申し込み、携帯端末でデジタルチケットを受信し、そのデジタルチケットを利用して催し物会場の入場などを管理することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 電子チケットの発券管理システム1の構成を示す図である。

【図2】 第1の実施の形態の機能を示すブロック図である。

【図3】 発券管理部と購入予約部の機能を表すブロック図である。

【図4】 販売管理データベースと登録ユーザデータベースを表す図である。

【図5】 購入情報データベースを表す図である。

【図6】 イベント情報データベースを表す図である。

【図7】 イベント予約情報データベースを表す図である。

【図8】 主催者情報データベースを表す図である。

【図9】 主催者課金情報データベースを表す図である。

【図10】 携帯端末ユーザ情報データベースを表す図である。

【図11】 利用者情報データベースを表す図である。

【図12】 デジタルチケットの購入予約のフローチャートその1である。

【図13】 デジタルチケットの購入予約のフローチャートその2である。

【図14】 購入用WEBページの一例である。

【図15】 デジタルチケットを発券する処理のフローチャートである。

【図16】 発券案内WEBページとデジタルチケットの一例である。

【図17】 第2の実施の形態の機能を示すブロック図である。

【図18】 利用管理部の機能を表すブロック図である。

【図19】 デジタルチケット300の利用管理する処理のフローチャートである。

【図20】 デジタルチケット、利用許可WEBページの一例を示す。

【図21】 本発明の第3の実施の形態の構成を示す図である。

【図22】 第3の実施の形態の機能を示すブロック図である。

【図23】 デジタルチケットで催し物会場の入場する場合の処理のフローチャートその1

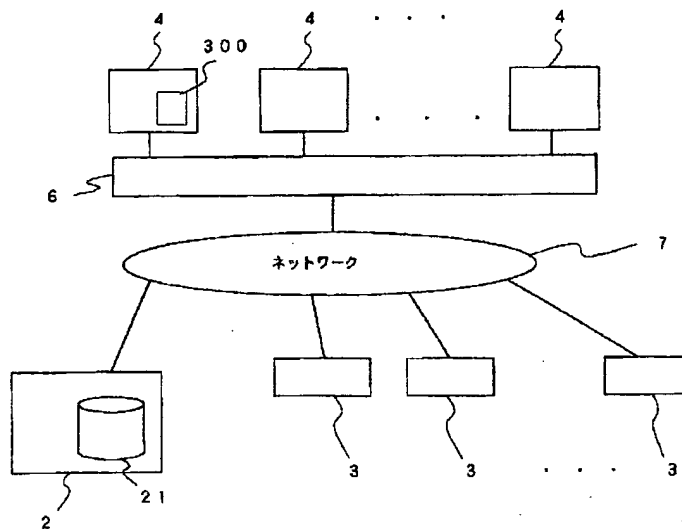
【図24】 デジタルチケットで催し物会場の入場する場合の処理のフローチャートその2

【符号の説明】

- 1 電子チケットの発券管理システム
- 2 管理者サーバ
- 3 催者サーバ
- 4 携帯端末
- 5 端末
- 6 携帯電話事業者サーバ
- 7 ネットワーク
- 8 決済機関
- 10 電子チケットの利用管理システム
- 21 販売管理データベース
- 22 登録ユーザデータベース
- 23 発券管理部
- 41 購入予約部
- 42 利用部
- 210 購入情報データベース
- 211 イベント情報データベース
- 212 イベント予約情報データベース
- 213 主催者情報データベース
- 214 主催者課金情報データベース
- 221 携帯端末ユーザ情報データベース
- 222 利用者情報データベース
- 231 購入支援手段
- 232 購入支援表示情報(WEBページ)
- 233 購入情報受信手段
- 234 決済手段
- 235 発券案内手段

236	発券案内情報 (WEBページ)	2120	イベント予約情報
237	発券手段	2123	予約状況
241	利用許可送信手段	2124	金額
242	利用許可情報	2126	キャンセル日
300	デジタルチケット	2130	主催者情報
400	携帯端末の電話番号	2132	パスワード
411	購入電話発信手段	2133	主催者名
412	購入支援受信手段	2134	住所
413	購入情報送信手段	2135	電話番号
414	発券案内受信手段	2136	代表者
415	発券電話発信手段	2137	担当者
416	発券受信手段	2138	メールアドレス
417	購入情報入力手段	2139	契約日
421	利用電話発信手段	21310	登録日
422	利用許可受信手段	21311	備考
423	利用許可表示手段	2140	主催者課金情報
2100	購入情報	2142	請求額
2101	利用者番号	2143	入金額
2102	イベント番号	2144	請求残高
2103	座席番号	2145	更新日
2104	予約日	2210	携帯端末ユーザ情報
2105	解約可能日	2211	管理番号
2106	決済方法	2212	電話番号
2107	入金状況	2214	携帯電話番号メールアドレス
2108	発券案内状態	2215	機種ID
2109	発券呼出回数	2216	登録日
21010	発券状態	2217	更新アクセス日
21011	利用確認呼出回数	2218	アクセス回数
21012	利用許可書発行状態	2220	利用者情報
2102	イベント番号	2222、	氏名
2110	イベント情報	2223、	性別
2112	主催者ID	2224、	生年月日
2113	ジャンル	2225、	郵便番号
2114	イベント名	2226、	住所
2115	イベント説明	2227、	自宅電話番号
2116	開催地	2228、	携帯電話番号
2117	場所	2229、	メールアドレス携帯電話
2118	開催開始日	22210、	職業
2119	開場時間	22211	趣味
21110	開演時間	2310	購入電話番号
21111	予約開始日	2311	購入検出部 (第1の検出手段)
21112	予約終了日	2370	発券電話番号
21113	販売可能チケット数	2371	発券検出部 (第2の検出手段)
21114	連絡先住所	2410	利用確認電話番号
21115	連絡先電話番号	2411	利用検出部 (第3の検出手段)
21116	連絡先担当者	3000	発券のWEBページ

【図1】

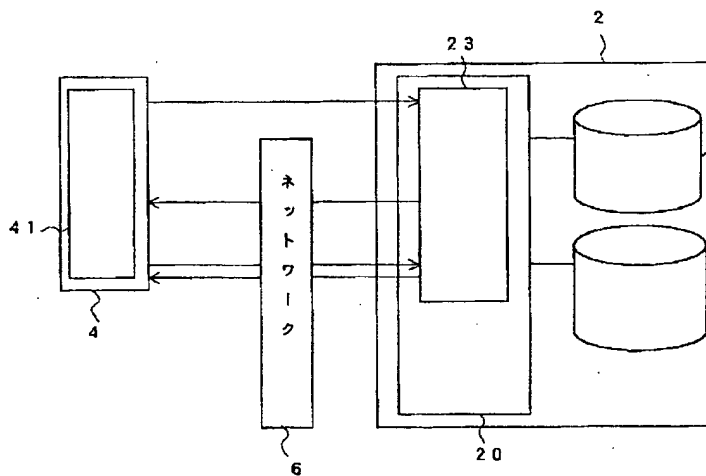


【図5】

1 (10)	利用者番号	2101
	イベント番号	2102
	座席番号	2103
	予約日	2104
	解約可能日	2105
	決済方法	2106
	入金状況	2107
	発券案内状態	2108
	発券呼出回数	2109
	発券状態	2110
	利用確認呼出回数	21011
	利用許可発行状態	21012
	.	
	.	
	.	

2100

【図2】

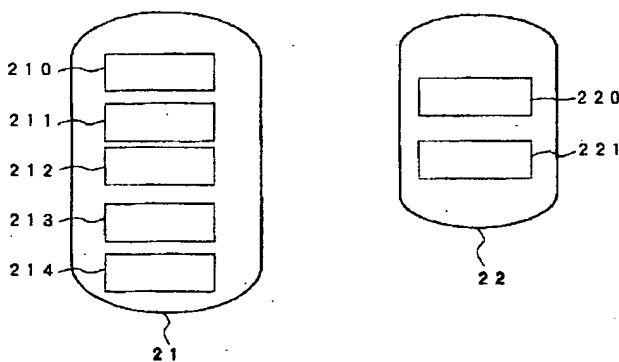


【図6】

イベント番号	2102
主催者ID	2112
ジャンル	2113
イベント名	2114
イベント説明	2115
開催地	2116
場所	2117
開催開始日	2118
会場時間	2119
開演時間	21110
予約開始日	21111
予約終了日	21112
販売可能チケット数	21113
連絡先住所	21114
連絡先電話番号	21115
連絡先担当者	21116
.	
.	
.	

2110

【図4】

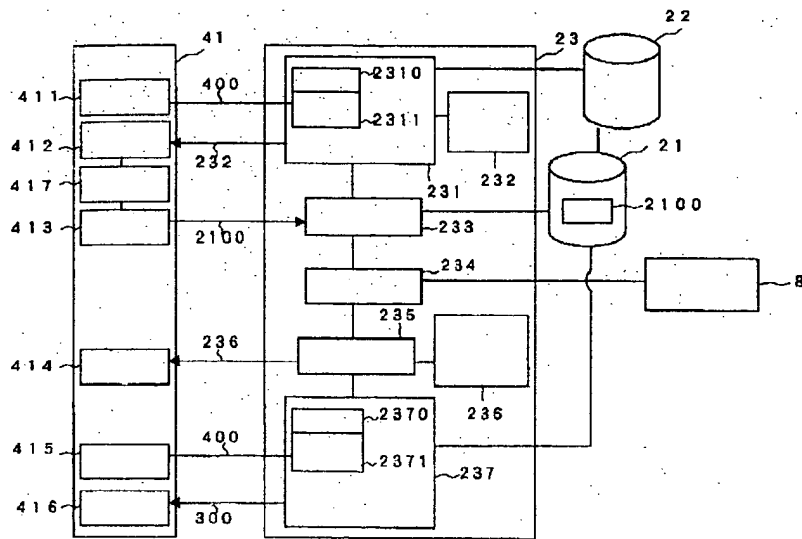


【図7】

イベント番号	2111
座席番号	2103
予約状況	2123
金額	2124
予約日	2104
キャンセル日	2126
.	
.	
.	

2120

【図3】



【図8】

主催者ID	2112
パスワード	2132
主催者名	2133
住所	2134
電話番号	2135
代表者	2136
担当者	2137
メールアドレス	2138
契約日	2139
登録日	21310
備考	21311
.	
.	
.	

2130

【図9】

主催者ID	2112
請求額	2142
入金額	2143
請求残高	2144
更新日	2145
.	
.	
.	

2140

【図10】

管理番号	2211
電話番号	2212
利用者番号	2101
携帯電話メールアドレス	2214
機種ID	2215
登録日	2216
最新アクセス日	2217
最新アクセスキー	2218
アクセス回数	2219
.	
.	
.	

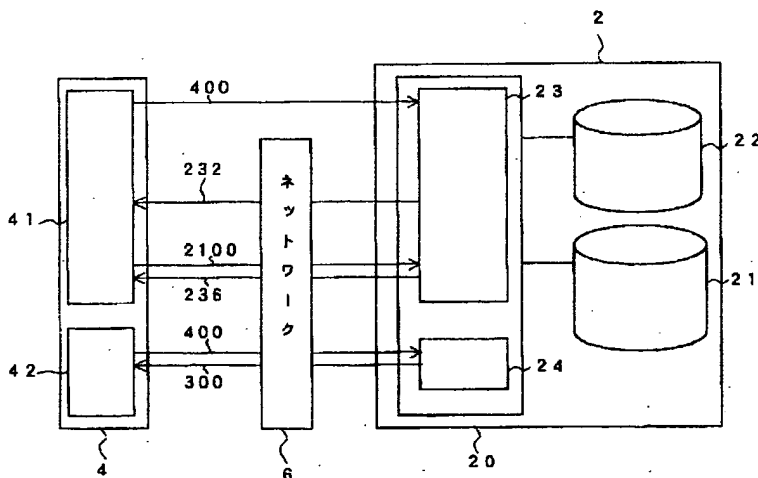
2210

【図11】

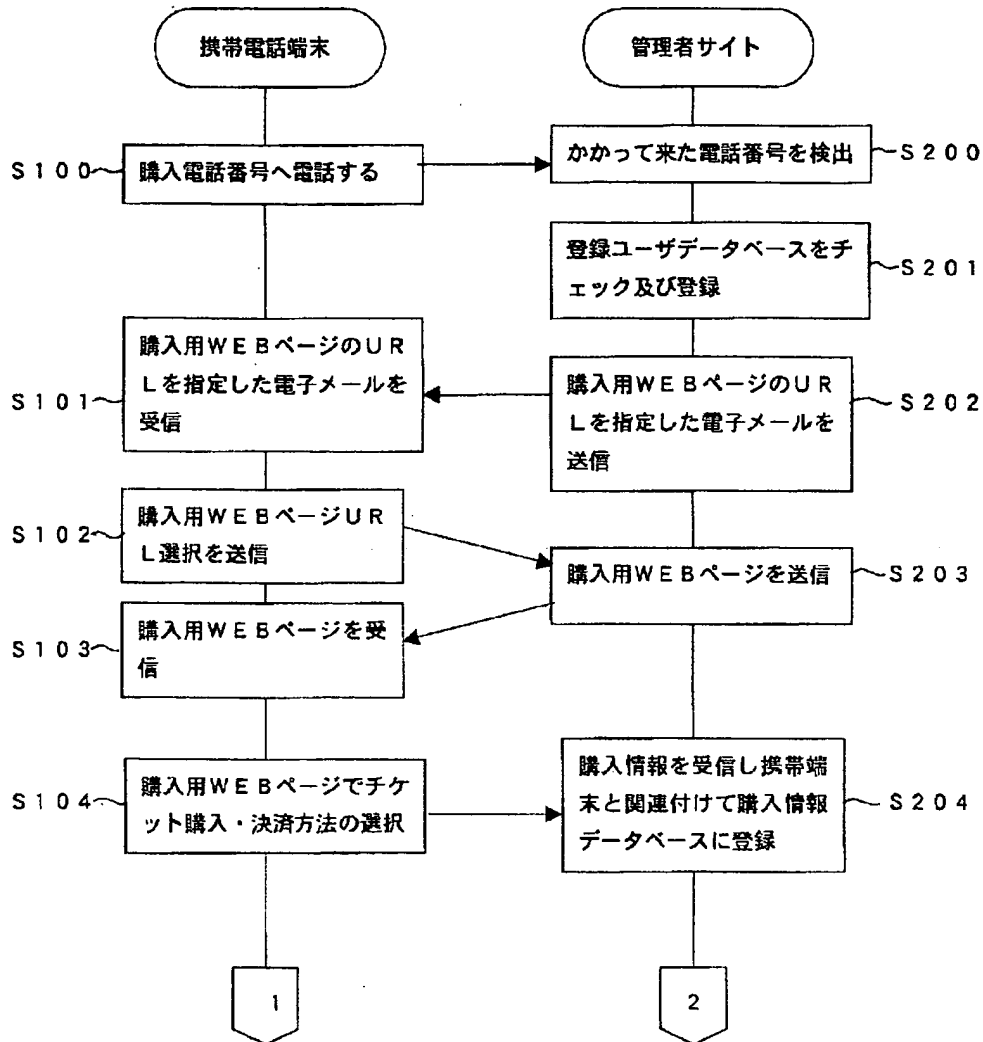
利用者番号	2101
氏名	2222
性別	2223
生年月日	2224
郵便番号	2225
住所	2226
自宅電話番号	2227
携帯電話番号	2228
携帯電話メールアドレス	2229
職業	22210
趣味	22211
.	
.	
.	

2220

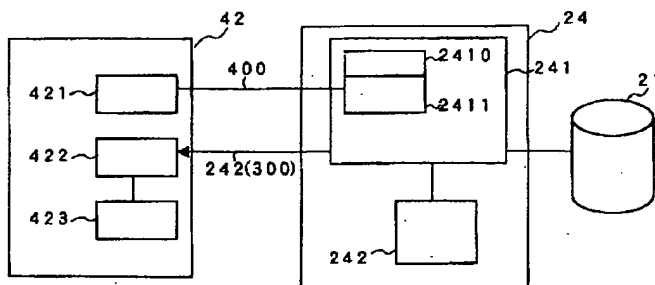
【図17】



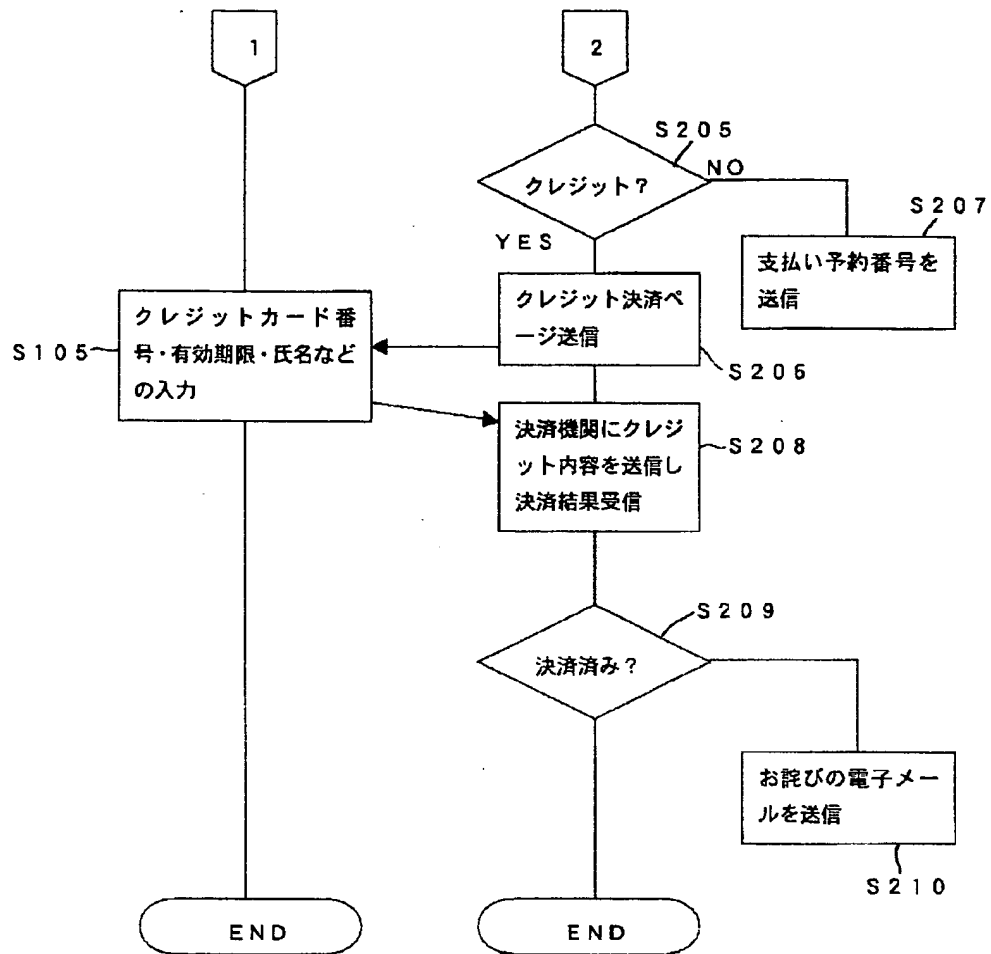
【図12】



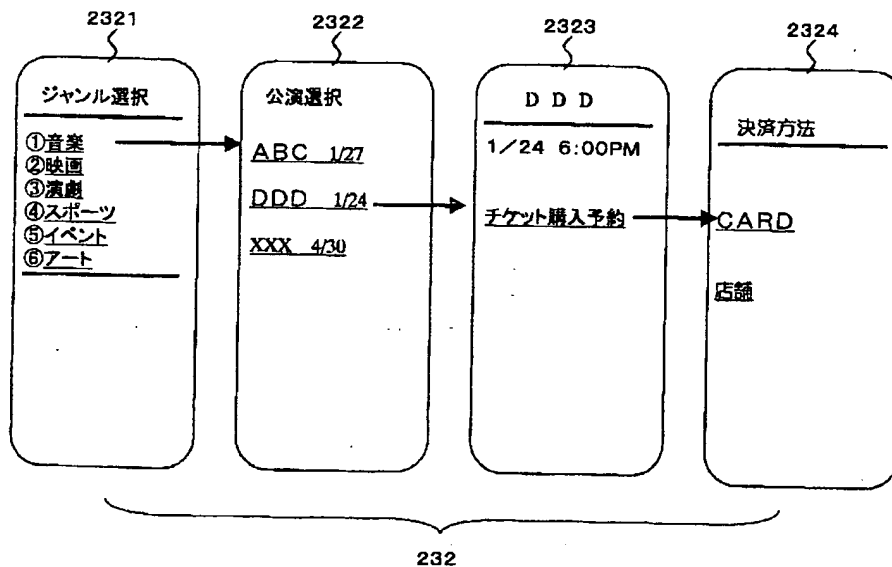
【図18】



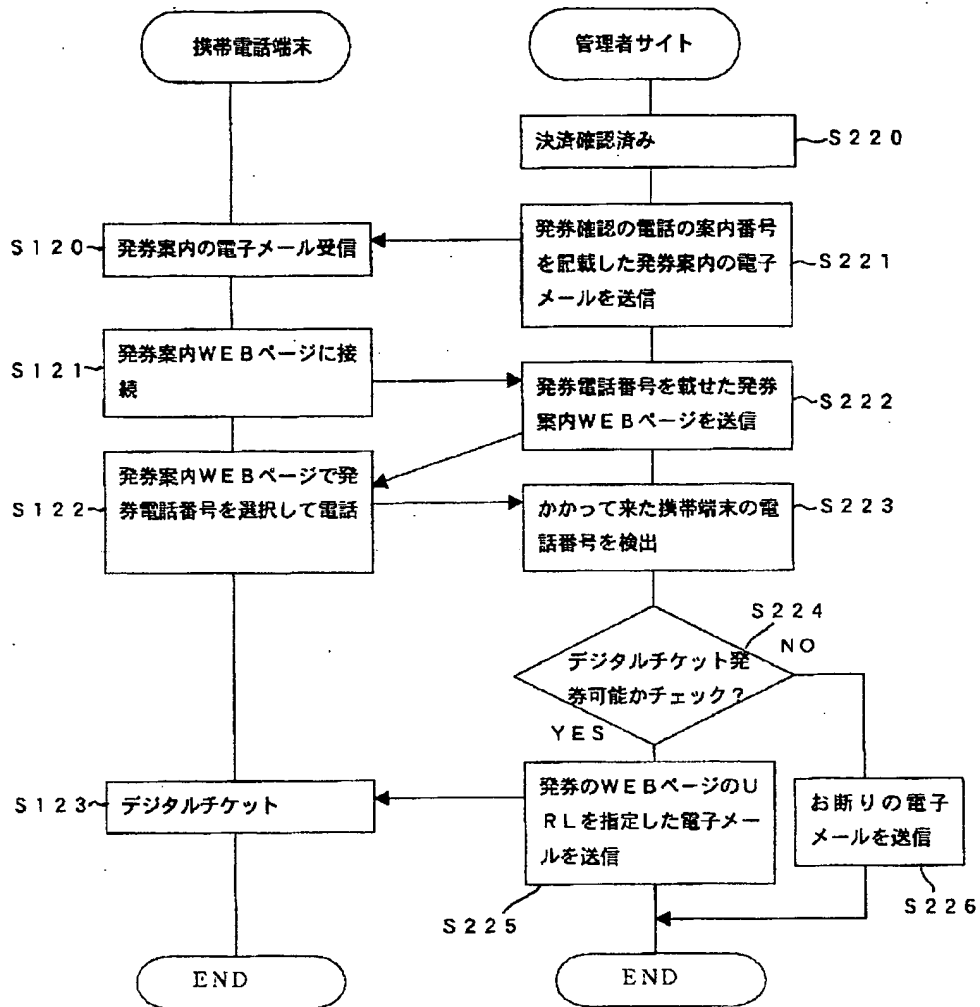
【図13】



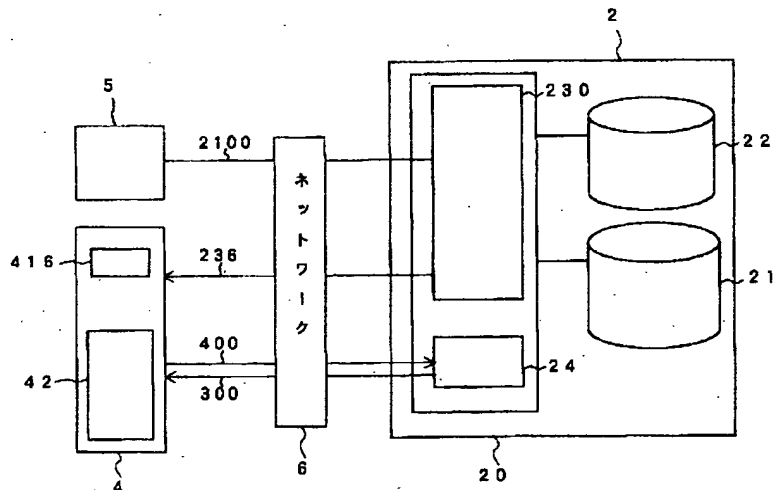
【図14】



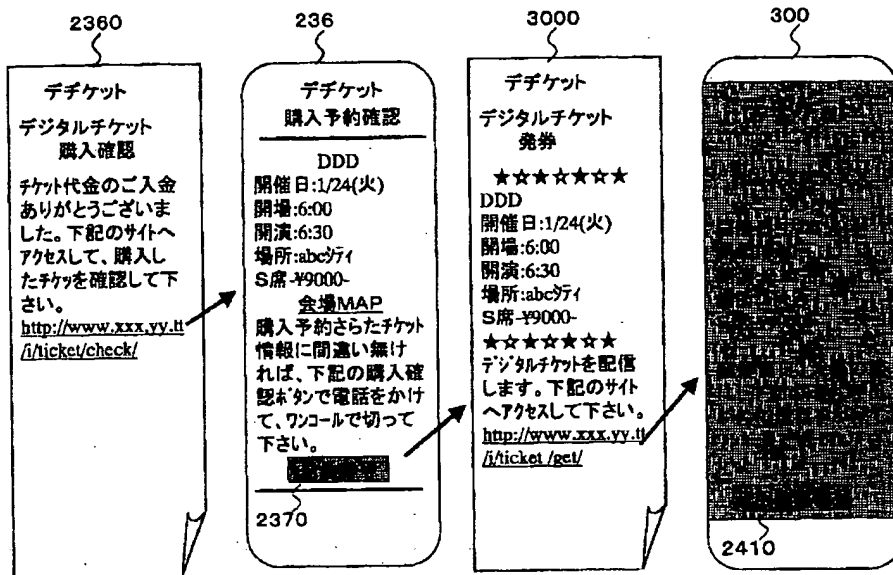
【図15】



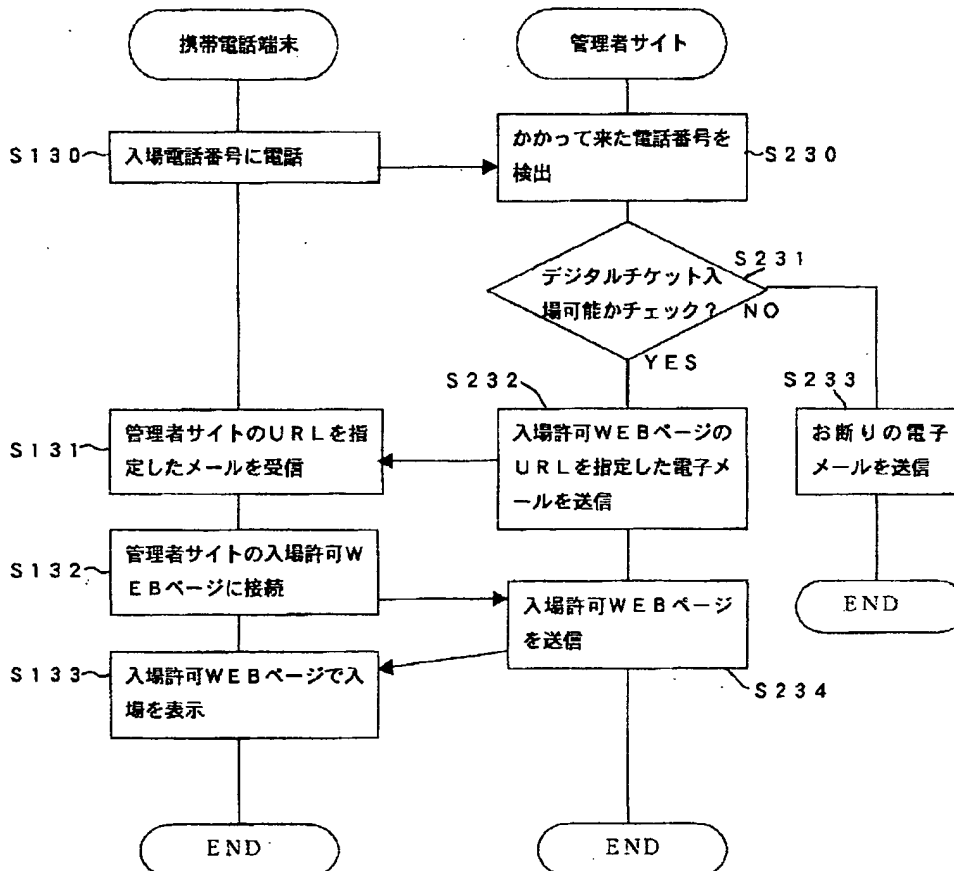
【図22】



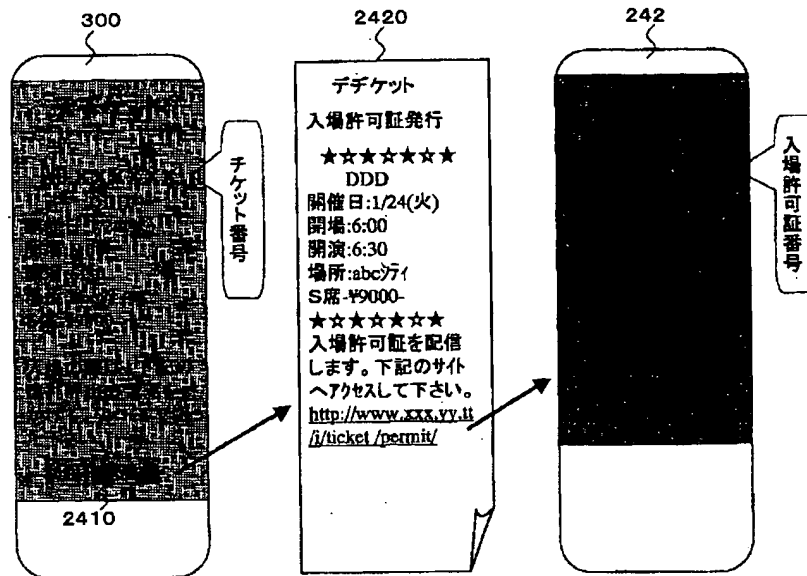
【図16】



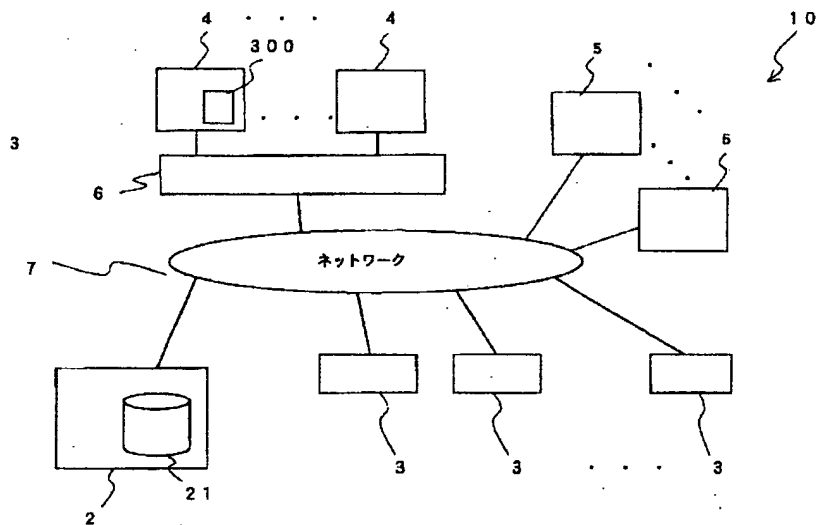
【図19】



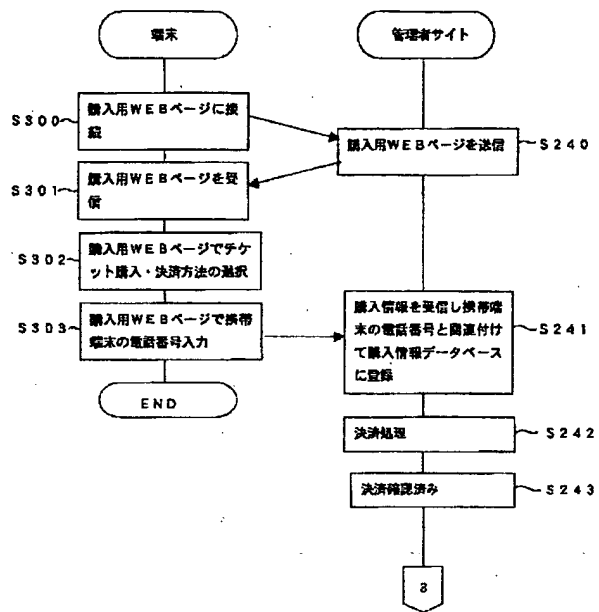
【図20】



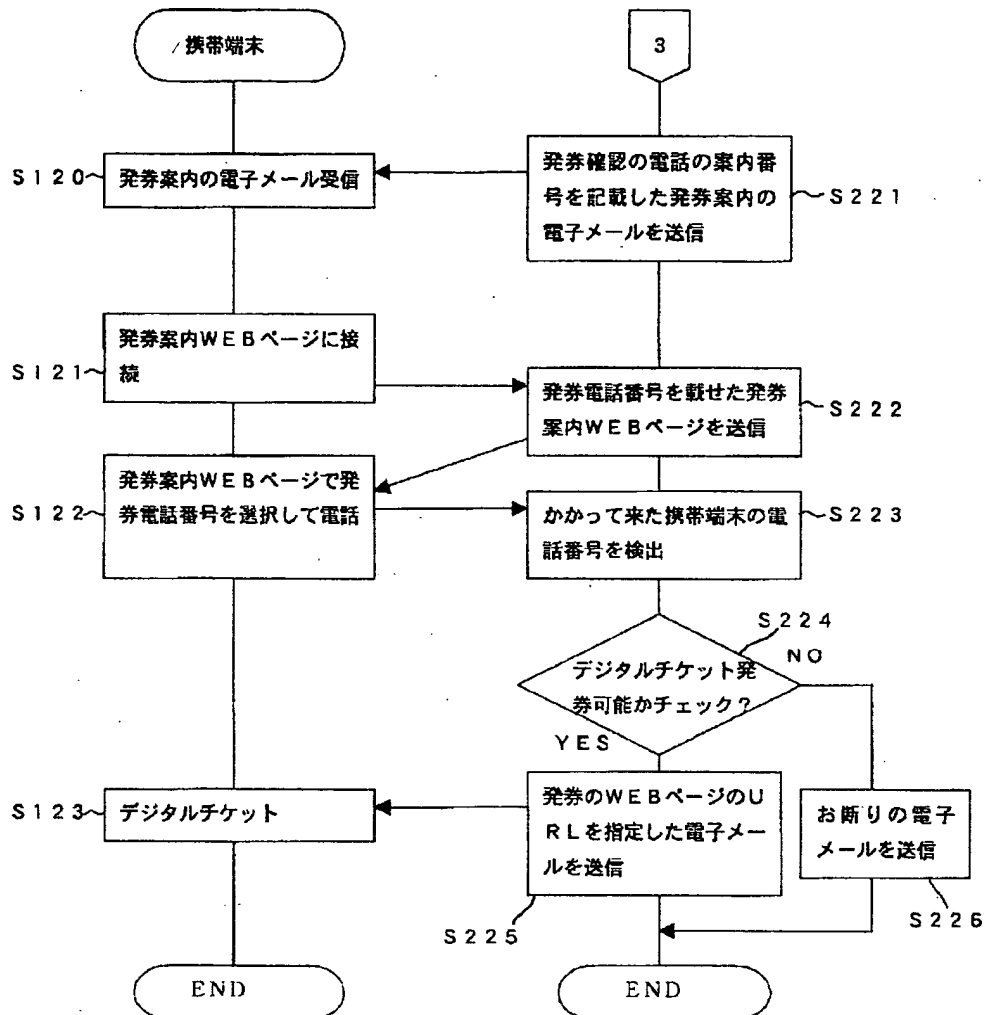
【図21】



【図23】



【図24】



フロントページの続き

(51)Int. Cl.⁷

G06F 17/60

H04Q 7/38

識別記号

506

FI

G06F 17/60

H04B 7/26

テームド (参考)

506

109M